悪魔の陽の下に (1987)

SOUS LE SOLEIL DE SATAN

UNDER THE SUN OF SATAN [米]

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 98分

初公開日 1988/12/10

公開情報 大映

【解説】

M・ピアラによるカンヌ・グランプリ作。受賞の際、相当に批難轟々だったようだが、それもうなずける、観念的で説得力を欠く作品。ドパルデュー演ずる田舎司祭は厳しい修行によって真実の神への信頼を求めるが、意に反し悪魔と出会い、人の心を見透かす力を得てしまう。そして、恋人を殺したことで絶望にくれる少女を救おうと懸命になるが……。悪魔との心理的決闘を具体的に映像化しようとする試みなど部分的には評価できるが、およそ聖性を取り扱う作品としてはベルイマンの諸作や「ゴダールの決別」に遠く及ばない。ピアラ自身がドパルデューの相談を受ける長老神父として重みのある芝居を見せる。

【クレジット】

監督	モーリス・ピアラ	Maurice Pialat	
製作	ダニエル・トスカン・デュ・プランティエ	Daniel Toscan du Plantier	
製作総指揮	クロード・アベユ	Claude Abeille	
原作	ジョルジュ・ベルナノス	Georges Bernanos	
脚本	シルヴィー・ダントン	Sylvie Danton	
	モーリス・ピアラ	Maurice Pialat	
撮影	ウィリー・クラン	Willy Kurant	
編集	ヤン・デデット	Yann Dedet	
音楽	アンリ・デュティエ	Henri Dutilleux	
出演	ジェラルド・ドパルデュー	Gerard Depardieu	ドニサン神父
	サンドリーヌ・ボネール	Sandrine Bonnaire	ムーシェット
	モーリス・ピアラ	Maurice Pialat	ムヌウ・スグレ神父
	アラン・アルテュール	Alain Artur	カディニャン
	ヤン・デデット	Yann Dedet	
	ブリジット・ルジャンドル	Brigitte Legendre	
	ジャン＝クリストフ・ブヴェ	Jean-Christophe Bouvet	